

# 大人の道徳学習

それって、どう？得なの？…

道徳学習というと…、少しかたーいイメージがありますが、大人の道徳のススメとして、日々ご活躍されている香南市の道徳推奨人のお二人にお話を聞いてみました。

担当／広報編集委員 相原秀夫



▲山本さんの話に共感し、穏やかな雰囲気の会場

## 道徳心を育てる

まず、お邪魔させてもらったのは、公益財団法人モラロジー研究所公認、香南モラロジー事務所が開催していた「感謝の集い」という道徳学習会です。

「一般向けの道徳教育を基本に、みんなで勉強し、よりよく生きる、そして家庭、地域がよくなるように、感謝の心を持ち社会に貢献する勇気を育てることが大切です」と話してくれたのは同事務所・代表世話人の山本真弘さん。

同会では、「感謝の心」「思いやりの心」「自立の心」と心を育てる学習を中心に月一回のいちふれあいセンターへ集まり道徳学習をしています。

「自分も全国各所の講師の方々に、いろいろ教わりました。今度は自分たちが、次の若い世代に道徳の心をつなげていければと、この道徳活動、道徳心の普及に励んでいます」



山本真弘さん

と、元気に話されてていました。

自分の体験をもとに、どのように感じて、どのような気持ちでどうやって問題を乗り越えたかなど、ユーモアたっぷりに講話され、会場は終始、穏やかな雰囲気。

最近では、学校教育現場も道徳学習に力を入れていきます。道徳は大人になれば無関係ということではなく、自らが人生を楽しく生きる為に学ぶものである、とのこと。今一度、自分自身の道徳心を育てるきっかけに、参加してみてもどうでしょうか。

## 家庭から人を育てる

次に、野市保育所保護者支援相談員や、高知県警察部外講師等として道徳指導に尽力されている田中淳一さんにもお話を聞きました。

「良い人を育てる、人の喜びや悲しみ、痛みへの共感性などは、家庭の中からつくりだしていくものだ」と、家庭環境の大切さを教えているという田中さん。「例えばね。世の中虐待ということが、後を絶たないのが現状なんだけど、虐待してしまう人は、親、またその



田中淳一さん

親からと、代々の家庭環境が原因になっていることが多い」と、保護監察官もされた経験からの一言です。「だから、家庭からの道徳教育は必要ですよ。ただ、その大切さになかなか日常気付けず、過ぎてしまっているんだよね。僕らはそんな心の気付きをしてもらいたいと思い活動しているんです」と、目を細めて微笑んでいました。

子育て世代の若い親なら、自分の育て方や考え方に不安を持つ人も多いのではないだろうか。親としての心の持ち方など、難しくは考えず、気軽に相談してみるのも、自分の成長につながる一歩かもしれませぬ。

▼今年度、広報の編集委員をしてくださる皆さんです。市内各地に取材に伺いますので、よろしくお願ひします。

香南市の昔を学び、今を知り、これからの生活をデザインする手がかりとなるような広報誌作りを目指します。

(島崎 則彦)

わくわくする香南市の情報で、毎月、楽しみにしてもらえそうな広報誌を目指してがんばりたいです。

(田中 たい子)

人、物、場所、できごと、ホットな話題を紹介いたします。皆様からの情報もお寄せくださいね！

(久保 きみ)

毎月載せたい事がいっぱいですが、隅々まで大切な事がピシッと満載。読者の「広報を読まない」と眠れないです」に感謝感激です！

(島村 立法)

皆さんのご意見、応募などのコメントも参考にし、親しみあえる広報誌にいたします。

(相原 秀夫)

《広報へのメール》  
kouhou@city.kochi.konan.lg.jp  
《香南市のホームページ》  
http://www.city.kochi.konan.lg.jp

